学校番号	1008

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）実用書	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	硬筆レッスン帳（教育図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

平仮名・片仮名から漢字の楷書体・行書体までの文字の美しい書き方を学びます。併せて、正しい字形や筆順などについても習得していきます。ボールペンや筆ペン，筆などさまざまな用具，用材を用いた作品制作を通して，創造力・表現力を高め、のし紙や季節に応じた手紙などの書き方を学び，実用的な知識を得ましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】美しい文字を書くために必要な知識を深め，課題に応じた表現をするための技術を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】作品制作を通じて創造的な表現を工夫したり，書のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・美しい文字を書くためのポイントを理解し，課題に応じた表現をするために必要な技能を身に付け，表している。 ・書と季節や日本の文化との関わりを理解し，書作品を効果的・創造的に表現するために必要な技能を身に付け，表している。	・美しい文字を書くために基礎、基本を踏まえた表現をしている。 ・書のよさや美しさを感受し，意図に基づいて創造的に構想し個性豊かに表現を工夫している。また、日本の伝統と文化の意味や価値，書への関わりを考え，書の美を味わい深く捉えている。	・自身の技術を向上させるため，積極的かつ主体的に学習活動に取り組もうとしている。 ・主体的に書の幅広い表現の創造的活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	導入	・ペンの持ち方、姿勢 ・平仮名，片仮名の字源 ・平仮名，片仮名の書き方 ・ひらがな詩作品 ○ワークシートで字源について学び，レッスン帳で文字の練習をおこなう。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 平仮名，片仮名の字源を理解している。 b:平仮名，片仮名の字源を踏まえ表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し，継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート レッスン帳	ワークシート レッスン帳 提出作品	観察 各回振り返りシート
	楷書	・楷書の基本点画 ・楷書の字形 ・筆順，部首，部分 ・書写検定過去問題 ○ワークシートで美しい文字の書き方を学び，レッスン帳で文字の練習をおこなう。 ○ボールペンだけでなく筆ペンでの書き方も学ぶ。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 漢字（楷書）の特徴，美しい書き方を理解している。 b:漢字（楷書）の特徴を踏まえ表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し，継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	ワークシート レッスン帳	レッスン帳 提出作品	観察 各回振り返りシート
	応用	・自分の名前を楷書で美しく書く ○ボールペンだけでなく筆ペンでの書き方も学ぶ。 ・履歴書の書き方	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 漢字（楷書）の特徴，美しい書き方を理解し，深めている。 b:漢字（楷書）の特徴を踏まえ，応用し，表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し，継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	提出作品	提出作品	観察 提出作品 各回振り返りシート

	作品制作	・マーブリング ・暑中お見舞い ・扇子の文字入れ 〇筆・墨やマーブリング液，顔彩などの用具を使い，制作する。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 課題に応じた効果的な表現の技術を身に付けている。 b:自分らしい表現ができている。 季節や用途に合った表現ができている。 文字と絵や色の表現が調和され，バランスの良い表現ができている。 c:正しいペンや筆の持ち方を習得し，継続しようとしている。 芸術のよさや美しさを感受し，作品や書，日本の文化の意味や価値について考えながら，作品制作に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 制作プリント	提出作品 制作プリント	観察 提出作品 制作プリント
2学期	行書	・行書の特徴 ・点画の変化，連続，省略 部首 ・行書に調和する平仮名，平仮名 ・書写検定過去問題 〇ボールペンだけでなく筆ペンでの書き方も学ぶ。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 漢字（行書）の特徴，美しい書き方を理解し，深めている。 b:漢字（行書）の特徴を踏まえ表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し，継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	レッスン帳	レッスン帳 提出作品	観察 各回振り返り
	応用	・自分の名前を行書で美しく書く 〇ボールペンだけでなく筆ペンでの書き方も学ぶ。 ・ペン字作品	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 漢字（行書）の特徴，美しい書き方を理解し，深めている。 b:漢字（行書）の特徴を踏まえ，応用し，表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し，継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	提出作品	提出作品	観察 提出作品 各回振り返り

	作品制作	・のし紙 ・誕生日カード ・手紙 ・年賀状 ・カレンダー ○筆や墨，顔彩，色鉛筆，クレパス，万年筆タイプのペンなどを扱い，制作する。 ○作品の中に添えた文字と、絵や色彩とのバランスを上手く調和させ、表現する。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 課題に応じた効果的な表現の技術を身に付けている。 b:自分らしい表現ができている。 季節や用途に合った表現ができている。 課題に応じた表現ができている。 文字と絵や色の表現が調和され，バランスの良い表現ができている。 c:正しいペンや筆の持ち方を習得し，継続しようとしている。 芸術のよさや美しさを感受し，作品や書，日本の文化の意味や価値について考えながら，作品制作に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 制作プリント	提出作品 制作プリント	観察 提出作品 制作プリント 各回振り返り
3学期	作品制作	・絵馬 ・写経 ・書写検定過去問題 ・漢字かな交じり文作品 ○筆や墨，顔彩などを扱い制作する。	a:正しい姿勢，ペンの持ち方が身についている。 課題に応じた効果的な表現の技術を身に付けている。 b:自分らしい表現ができている。 季節や用途に合った表現ができている。 課題に応じた表現ができている。 文字と絵や色の表現が調和されている。 作品全体のバランスを考え，表現している。 c:正しいペンや筆の持ち方を習得し，継続しようとしている。 芸術のよさや美しさを感受し，作品や書，日本の文化の意味や価値について考えながら，作品制作に主体的に取り組もうとしている。	提出作品 制作プリント	提出作品 制作プリント	観察 提出作品 制作プリント 各回振り返り

	まとめ	・はたちの自分へ ・3 年間を表す漢字(色紙作品)	a:正しい姿勢, ペンの持ち方が身についている。 漢字の特徴, 美しい書き方を理解し, 深めている。 b:漢字の特徴を踏まえ, 応用し, 表現している。 c:正しいペンの持ち方を習得し, 継続しようとしている。 美しい文字を目指して意欲的に取り組もうとしている。	レッスン帳	提出作品	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度